

分野	授業科目	単位(時間)	進度	担当
専門基礎分野	関係法規Ⅱ 看護と医療過誤	1 (15)	2年後期	清水 潔 実務経験あり
科目目的	看護業務と医療事故の構造・要因を理解し、事故防止の考え方や態度・対策を学ぶ。			
科目目標	1. 医療事故の構造や要因を知り、事故防止の留意点を理解する。 2. 医療過誤の実際について考え、看護の展開に活かす。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	留意点
1. 看護と医療事故	1) 医療事故とは 2) 看護をめぐる医療事故の現状 3) 看護業務の特性と事故	1	講義	医療事故の現状と構造・要因を具体的に理解し、事故防止への視点を持ち取り組みができるようにする。
2. 医療事故の構造・要因	1) 医療行為の介在の有無で2群に分かれる医療事故 (1) 医療行為に関連した事故 (2) 医療行為に関連しない事故 2) 事故の視点で看護業務を理解する (1) 看護業務からみた2群の医療事故 (2) 2群の看護事故：危険要因の主たる所在と事故防止の視点の違い 3) 看護事故の構造 (1) 看護事故の構造 (2) 2群5種の看護事故における事故	3	講義	
3. 医療過誤の法的責任	1) 医療過誤の法的責任 2) 医療過誤の実際 (1) 事例紹介 (2) 事例に基づく検討：3例	8	講義 GW	GW：医療事故の実際を事例をもとに理解させ、GWをとりいれ考えさせるようにする。
4. 事故防止の対策と考え方	1) 組織としての医療安全対策 (1) 組織的な医療安全管理の考え方 (2) 組織的な医療安全管理体制の概要 2) システムとしての事故防止 (1) 患者間違いを防止するシステム (2) 療養上の世話における事故防止 (3) 診療補助業務における事故防止	2	講義	
5. 試験		1		
テキスト／その他の教材	ナーシング・グラフィカ EX「医療安全」(メディカ出版) 系統看護学講座「医療安全」(医学書院)			
評価方法	掲載筆記試験 100点で評価する。			